

～We live to be happy by sharing things and feelings.～

そよかぜ

人権だより No.1

三重県立飯野高等学校
全日制 2020. 4. 28 発行



◆◇はじめまして、飯野高校全日制 人権だより「そよかぜ」です

みなさん、こんにちは。今年から新しく人権だよりを発行することにしました。名前は「そよかぜ」です。人権学習の取組やサークル活動の様子などを発信し、みなさんに人権について考えてもらうきっかけを作るために作りました。自分や他者とのつながり、命を大切にしてほしいというメッセージが、あなたの心に、優しく、さりげなく、届きますように・・・そんな願いを込めました。「そよかぜ」は、私が学級通信に書いていたコラムのタイトルでもあります。3年間ともに学んだ子たちは卒業し、この春、それぞれの道を歩き始めました。心配な社会状況ですが、人に優しく、たくましく前に進んでくれていると信じています。

さて、暖かな日差しを感じるこの季節になっても、ウイルスの^{もうい}猛威は収まりません。新しくスタートを切る大切な時期ですが、飯野高校も休校が続いています。仲間と共に楽しく過ごし、助け合い、学びを深め、社会へと巣立って欲しい。そんな願いを先生たちは持っています。それだけに、休校というのは残念です。しかし、みなさんの命を守らなくてははいけません。みなさんもいろいろと我慢しながら、不安を感じながら、過ごしていることでしょう。ストレスもたまると思います。生活リズムを整えながら、体力が落ちないように気を配りましょう。そして、「今できること」をしましょう。休校明けにスムーズなスタートを切れるよう準備をし、みんなでこの状況を乗り越えたいと思います。お互い元気に会えることを楽しみに・・・。

◆◇新年度を迎えた皆さんへ

校長先生からの3つのお願いを覚えていますか？ ①あいさつをしよう ②気づきを大切にしよう ③命を大切にしよう でしたね。このことを心にとめて、自分を磨いてください。そんな努力をすることができるみなさんを、誰かが必ず見てくださいよ。そして、困ったとき、つらいときには助けを求めてください。そんな時そばにいてくれた人を、大切にしてください。また、困っている人、つらい思いをしている人がいたら、手を差し伸べて、助けてあげてください。飯野高校には、いつもあなたを^{はげ}励まし、助けてくれる仲間や先生がいます。人は、決して一人では生きていけません。一人ではできないことには限界があります。一人よりも二人、二人よりも三人。つながりを大切に、出会いを大切に、過ごしましょう。

◆◇新型コロナウイルスについて思うこと・・・

先日、とても悲しいニュースを聞きました。新型コロナウイルスが県内でも広がり、お互いに不安を感じながら生活しているときでした。新型コロナウイルスにかかってしまった人やそのご家族のお家に、石が投げられたり、壁に落書きをされたりしたというニュースです。私たちが生活をしている、この三重県でありました。ニュースを聞いた時、被害に^あ遭った人たちがどれほど怖い思いをしたのだろうと、どれほど胸がしめつけられたのだろうと、想像しました。感染して

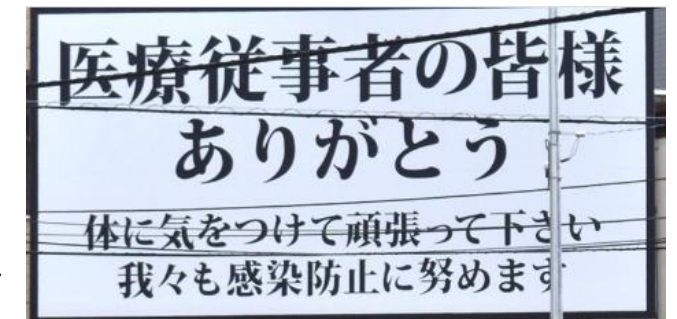
しまい、ただでさえ苦しんでいるのに、どうして傷つけられなくてはいけないのか。想像するだけでつらい気持ちになりました。そのようなことをした人に、ものすごく腹が立ちました。あなたがもし、同じようなことをされたら、いったいどんな気持ちになるか想像してみてください。想像したら、絶対にそんなことできない。今回のことをしてしまった人は、きっと見えない不安でいっぱい、誰かのせいにしたかったのだろうと思います。でも、今回のことは、絶対に許されません。なぜ踏みとどまらなかったのか、なぜ感染してしまった人を追いつめるようなことをしてしまうのか。同じ三重県民として、ものすごく恥ずかしく、情けない思いになりました。

今回のウイルスは、誰が、いつかかってしまうかわかりません。どれだけ気をつけて生活をしていても、かかってしまうことがあります。誰が悪いだなんて、誰かを責めることもできません。誰も、かかりたくてかかった人なんて、いません。傷つけあったって、何の解決にもならないのです。SNSやインターネットでは、デマが流れることがあります。校長先生もおっしゃっていましたが、決してデマに流されないでください。そして、デマや差別的な書き込みに^{かたん}加担(わるいことに味方をしてしまうこと)をしないでください。これは、約束です。あなたの、たった1回のタップが、クリックが、誰かを傷つけ、追い詰めてしまうかもしれない。よく考えて、行動してほしいと思います。飯野っ子は、きちんと話せば分かってくれる、思いやりのある素直な子たちばかりです。きっと、約束を守ってくれると信じています。

◆◇私たちの「そうぞうりょく」が試されている・・・

医療従事者のみなさん(病気になった人を助けるために働いてくれている人たち)が、今の瞬間にも、全力でたたかってくれています。たたかってくれている人たちに対して、差別や嫌がらせがあったというニュースも聞きます。一方で、こんなニュースもありました。

神奈川県横浜市のとある交差点に、地元の不動産会社がメッセージを出したそうです(写真)。「最前線で頑張る人を応援したい」という社長の願いがこめられています。私たちにも、何かできることはないでしょうか。今は、私たち人間の「そうぞうりょく(想像力・創造力)」が試されています。



最後まで読んでくださって、ありがとうございました。もしも今、苦しい思いをしている人がいたら、助けを求めてください。必ずどこかに、あなたの味方になってくれる人たちがいます。みんなで、それぞれが「今できること」をして、ウイルスとたたかきましょう。

今回は、今年の人権学習の取組や人権サークルのメンバーからのメッセージをお伝えできればと思っています。元気な姿で皆さんに会えるのを、楽しみにしています。

～We live to be happy by sharing things and feelings.～

「わたしたちは、しあわせになるためにいきている。ものやきもちをわかちあって・・・」

